

# 三高進路 NEWS



三刀屋高校 進路指導部 2025/06/03

第2号

## 保護者の皆様へ

「進路だより 第2号」では、**お金**のことについてお伝えします。

進学をする上でお金が必要になる時期は、「受験期」と「入学してから」です。

それぞれについて『マナビジョンブック 保護者版』の内容を参考にしてお伝えします。

## 受験期について

初めに確認すべき費用は、受験期にかかるお金です。受験料はもちろん、出願や受験時の交通費・宿泊費など、こまごまとした支出があります。

受験までの費用（全国平均）

	国公立大学		私立大学	
	自宅生	下宿生	自宅生	下宿生
①出願をするためにかった費用	13万800円	12万6500円	15万3900円	14万5800円
②受験のための費用	3万2600円	8万1500円	3万500円	7万9800円
小計	16万3400円	20万8000円	18万4400円	22万5600円

①受験料、願書取り寄せ、証明書、郵送料等

②交通費、宿泊費、滞在費、その他

国公立大学受験料		
大学入学共通テスト (3教科以上)	大学入学共通テスト (2教科以下)	2次試験
1万8,000円	1万2,000円	1万7,000円

私立大学受験料	
学校推薦型選抜 一般選抜 等	大学入学共通テスト利用選抜
3万～3万5,000円	1万～3万円

専門学校選考料	推薦・一般入試 等
2万～2万5,000	

受験時には宿泊費や交通費がかかります。保護者も同行すれば、倍の金額がかかります。

受験期には宿泊者が増加してビジネスホテル等とれない場合があります。  
観光地に隣接している大学受験の場合、観光ホテルや旅館でないと宿泊できず出費が高くなります。受験を予測して早期の予約が必要な場合もあります。

## 合格～入学までについて

合格してから入学するまでに、入学金を含む「初年度納入金」が必要で、2年目からは毎年、前期・後期にそれぞれ「授業料」+「諸経費」の支払いがあります。「入学金」は合格後数日での支払いを求められる学校が多いので注意が必要です。

1 年 目：入学金 + 授業料 + 諸経費 = 初年度納入金

2 年目以降：授業料 + 諸経費

施設・設備費、実習費、教材費、寄付金

### 初年度納入金の目安

	国立大学	公立大学	私立大学(文系)	私立大学(理系)	私立大学(医・歯)
入 学 金	28 万 2000 円	37 万 4371 円	22 万 3867 円	23 万 4756 円	107 万 7425 円
授業料(年額)	53 万 5800 円	53 万 6191 円	82 万 7135 円	116 万 2738 円	286 万 3714 円
諸 経 費			14 万 3838 円	13 万 2956 円	88 万 1367 円
合 計	81 万 7800 円	91 万 562 円	119 万 4840 円	153 万 450 円	489 万 539 円

## 生活費について

進学後、卒業までの2～4年間（または6年間）、授業料などの学費だけでなく、生活費（食費、奨学金、書籍費、通話通信用料など）やそれ以外（運転免許、就職活動、帰省、旅行等）の費用もかかります。

1 ヶ月の生活費 (全国平均)	自宅生	下宿生
	6 万 3580 円	12 万 3630 円

◇ 以上のように、一般的に進学には費用がかかります。

## 奨学金について

奨学金とは、経済的理由で修学が困難な学生に修学の機会を与えるため、また、経済・社会情勢等を踏まえ、学生等が安心して学べるよう、「貸与」または「給付」する制度のことです。

奨学金には公的なものと民間団体などによるものがあります。また、返還が不要の「給付型」、返還が必要な「貸与型」という2通りのタイプがあります。貸与型には、金利の負担が発生します。

公的なものは主に「日本学生支援機構」や「地方自治体」のものがあります。「地方自治体」のものは「島根県育英会」などがあります。民間団体のものは主に「育英団体」のものがあります。その他多くの奨学金がありますので、情報に留意するようにして下さい。

「日本学生支援機構」の奨学金については3年生に対して説明会を行っています。書類一式を配布していますので、入力・申込の日程を各自でよく確認して下さい。

## 最後に

進学すると言っても、受験から入学、そして卒業まで多くの費用がかかります。そのことを生徒自身も自覚し、何を学び、将来どのように社会に貢献していきたいかをよく考えて進路選択をして欲しいものです。

なお、美容・介護・自動車整備などの技術職を目指す場合には、就職した店で働きながら夜間の学校に通ったり、通信課程を利用したりして資格をとる方法などもあります。県内にもその仕組みのある会社もあります。

1年生は文理選択、2年生はより明確な進路志望、3年生は進路実現。それぞれの段階や目標に向かっていく生徒を応援していきます。